



2021年5月26日

各 位

会社名 株式会社 レッグス  
 代表者名 代表取締役社長 内川 淳一郎  
 (東証第一部・コード番号 4286)  
 問合せ先 執行役員経営企画本部長 野田 直樹  
 兼管理本部長  
 (TEL 03-3408-3090)

国際財務報告基準 (IFRS) の任意適用に関するお知らせ

当社は、2021年5月26日開催の取締役会において、2022年12月期決算から国際財務報告基準（以下、IFRS）を任意適用し、2022年12月期第1四半期からIFRSに基づき開示することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. IFRS 移行の理由

当社は、資本市場における財務諸表の国際的な比較可能性の向上や開示の充実により、国内外の株主・投資家などのステークホルダーに対し、より有用性の高い情報を提供し利便性を高めることを目的として、IFRS を任意適用することといたしました。

2. IFRS 移行に伴う連結範囲の影響

当社の持分法適用会社である株式会社CDGは、IFRS 適用に伴い、当社が議決権等を通じてパワーを有しており、実質的に支配していると認められるため、当社の連結子会社となります。このため、2022年12月期第1四半期より連結決算の対象となります。

3. IFRS 任意適用に向けた開示スケジュール（予定）

決算期		開示資料	適用会計基準
2021年12月期	第2四半期	四半期決算短信	日本基準
	第3四半期	四半期報告書	
	期末	決算短信 ※ 連結計算書類 有価証券報告書	日本基準
2022年12月期	第1四半期～ 第3四半期	四半期決算短信 四半期報告書	IFRS
	期末	決算短信	IFRS
		連結計算書類 有価証券報告書	

※2022年12月期連結業績予想はIFRSで開示予定です。

以上